

<b>50015 道徳教育の研究b、c</b> Studies in Moral Teaching		2 年次～ 後期 2 単位	
担当者	山田 恵吾	履修可能学科	E C W F
		関連資格	教職必 (E・C・W・F)
サブタイトル	理論から応用へ		
授業内容 ねらい	<p>道徳教育に関する基本的知識を習得するとともに、様々な学校教育の問題を切り開いていく広い視野を獲得することを目的としている。</p> <p>到達目標は、学校教育における道徳教育のあり方について、その社会的・歴史的条件を踏まえながら説明できること、道徳教育の指導に関して基本的な原理を理解するとともに、道徳授業の授業案を書くことができること。</p> <p>授業概要は次のとおり。まず前半は、学校教育における道徳教育の基本的な理論について検討する。後半は道徳教育の指導法について検討する。</p>		
授業計画	<p>1. 講義案内 2. 「道徳」とは何か 3. 学校における道徳教育 (1) 4. 学校における道徳教育 (2) 5. 教育問題の捉え方 6. 「型」の教育について 7. 子どもの発達と道徳 8. 道徳教育の歴史 9. 「命の授業」の検討</p> <p>10. 道徳教育における「自由」の問題 11. 道徳教育の指導法 (1) 12. 道徳教育の指導法 (2) 13. 道徳教育の指導法 (3) 14. 道徳授業の学習指導案について 15. 講義のまとめ</p> <p>随時新聞記事やVTRを利用し、道徳教育の実践に関して考察する。</p>		
教科書 参考書	<p>教) なし。プリントを配布する。 参) 『学校教育とカリキュラム』 (文化書房博文社)、『教育史からみる学校・教師・人間像』 (粹出版社) ほか。</p>		
評価方法	小レポートと試験による評価。		
事前準備学習 履修条件等	遅刻はお断り。私語は厳禁。		